

2022 後期公開講座 受講生募集

申込締切 9月20日(火)

2022 年度公開講座を感染防止対策を講じた上で、下記の通り条件付きで講座を開催することとなりました。園田学園の生涯学習を体感していただけるこの機会に、ぜひ皆様のご受講をお待ちしております。

- ・新型コロナワクチン3回目を接種済みであること。
- ・受講日2週間前からの健康チェックをお願いします
- ・検温（37.0度未満）、各授業での体調報告カードの提出、マスク着用、入退出時の手指消毒等感染症予防のご協力をお願いします。

A-07-後 中国における南北

担当講師：	阪倉 篤秀（関西学院大学名誉教授）
受講料：	5,500円（税込み） *登録料 1,500円別途必要
授業時間：	火曜日 3時限目（13:00～14:30）
講義概要：	中国では文化的には南が優先される傾向があることを紹介した後、北と南の観点から歴史をみていきます。
テキスト：	なし

	月 日	講義内容
1	10月4日	「南の優位性 ー指南・天子南面」 世界で最初に磁石の方位性を活用した中国では、磁石の針は南を指し、地上世界の支配者である天子（王・皇帝）は南を向いて座るものとされているなど、南が優先されることを確認します。
2	10月11日	「北の黄河と南の長江 ー文明の発生」 中国文明は黄河文明と言われますが、北の黄河文明と並んで、ほぼ同時期に南の長江流域にも文明が存在していたことを指摘し、その後は黄河文明を中心に発展していった過程を紹介します。
3	11月1日	「北限と南限 ー長城と南海」 中国の歴史は黄河流域を拠点に始まり、その後しだいに領域を拡大していきますが、まず北で限界に達し、さらに南でも限界に達します。中国世界の拡大と南北の限界到達の時代を見ていきます。
4	11月8日	「南北分裂 ー南北朝と江南開発」 秦の統一から前漢・後漢の大統一をへて、中国は南北に分裂する時代を迎えます。この過程で起こった北から南への大規模移住とその結果である江南（長江下流域）の開発について見ていきます。
5	12月8日	「南北統一 ー隋の統一と大運河」 中国を再び統一した隋は、政治の中心である黄河流域と経済の中心である長江流域を有機的に連関させる必要に迫られます。隋の統一国家としての支配体制、そして大運河について見ていきます。

社会連携推進センターのホームページのみで受付

詳しくはホームページへ→ <https://www3.sonoda-u.ac.jp/exten/syougai/>

社会連携推進センター 生涯学習担当

TEL: 06-6429-9908 EMAIL: syougai@sonoda-u.ac.jp

QRコードからHPへ

